

# ■定時性のさらなる向上・道路機能の強化

## (1)救急医療活動の支援

- 長崎市消防局では、長崎市内の二次救急医療施設などから長崎医療センター（三次救急医療施設）へ搬送する場合、高速道路を利用しています。
- 長崎市南部からの搬送は長崎道を利用する場合があります、4車線化により、救急搬送時の通行止めリスク回避が期待されます。

### ◆長崎市内から長崎医療センターへの搬送ルート



### ＜長崎道を利用する際の搬送実績件数＞



・暫定2車線の場合、事故等により通行止めとなる可能性が高いため、4車線化によって救急搬送時のリスク回避に期待しています

長崎市 消防局



出典：長崎市消防局提供資料

## (2)高速バスの利便性向上

- 長崎市内から長崎空港への高速バスの利用者数は年々増加しており、特に長崎道ルートの利用が多く、平成22年度から約14万人増加しています。（約1.2倍）
- 長崎空港への高速バスは、航空機の出発時刻に合わせて運行されているため、4車線化による定時性の更なる向上・道路の機能強化が期待されます。

### ◇ JR長崎駅⇄長崎空港

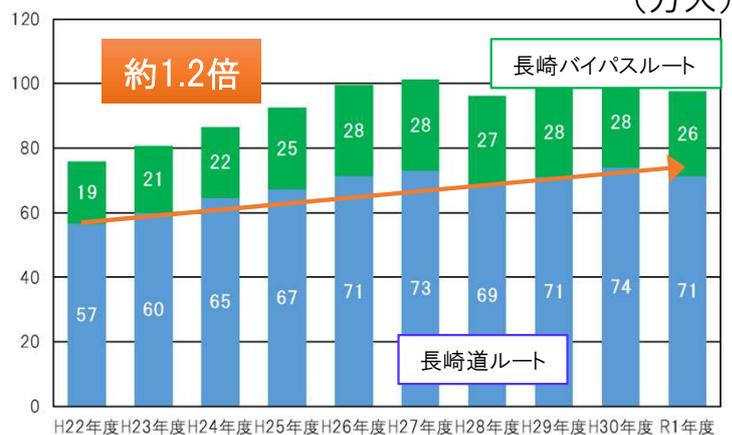
（長崎リムジンバス、長崎空港線エアポートライナー）



出典：長崎リムジンバス 時刻表より

### ＜JR長崎駅～長崎空港間利用状況＞

（万人）



・長崎空港への高速バスは定時性が重要となることから、4車線化による定時性の向上などに期待しています

バス会社



出典：バス会社提供資料